# 10月定例教育委員会

# 資料報告

- ※資料配布での報告とさせていただきます。
- ※御質問があれば、御連絡ください。

# ○資料報告一覧

<ul><li>・令和8年度に県立高等学校及び特別支援学校高 おいて使用する教科用図書の採択結果について (高校教育課・特別支援教育課)</li></ul>	
<ul><li>高校生の上海中国語研修、釜山韓国語研修につ (高校教育課)</li></ul>	)いて 2
<ul><li>・令和7年度第1回長崎県立長崎図書館協議会の 会議結果について(長崎図書館)</li></ul>	)8
・県立長崎図書館の活動報告について(長崎図書	請館)9
<ul><li>長崎図書館の取組について(長崎図書館)</li></ul>	11

#### 件 名

#### 令和8年度に県立高等学校及び特別支援学校高等部において使用 する教科用図書の採択結果について

#### 概要

#### (1) 採択に関する基本方針

- 1 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図り、これら を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力 等を育むなど、学習指導要領のねらいに沿った適切な教科用図書 を採択する。
- 2 採択に当たっては、特色ある学校づくり、生徒の実態及び学校の置かれている諸条件を十分に考慮し、各学校の教育課程に適した教科用図書を採択する。
- 3 採択後は速やかに採択教科用図書及び採択理由を公表するなど、採択の透明性の確保を図る。

#### (2) 採択の方法

1 各学校は、教科書選定委員会を組織して教科用図書の調査研究を行い、生徒や学校の実態に即して採択を希望する教科用図書を選定し、県教育委員会に報告する。

これをもとに、県教育委員会において十分な確認を行い、使用する教科用図書を年度ごと 学校ごとに教育長が採択する。

用する教科用図書を年度ごと、学校ごとに教育長が採択する。 なお、各学校及び県教育委員会は、外部からの不当な働きか け等により、教科用図書の公正確保に関し問題が生じることのな いように十分に留意する。

2 高等学校で使用する教科用図書については、「高等学校用教 科書目録(令和8年度使用)」に登載されているものの中から採 択する。

ただし、文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書が発行されていない場合は、学校教育法附則第9条及び同法施行規則第89条の規定により、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。

3 特別支援学校高等部で使用する教科用図書については、特別支援学校高等部用の文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書が発行されていないことから、学校教育法附則第9条及び同法施行規則第131条の規定により、各学校の教育課程との整合性を十分に検討した上で、適切な教科用図書を採択する。

ただし、高等学校の学習指導要領に準ずる教育を受ける者の教科用図書については、「高等学校用教科書目録(令和8年度使用)」に登載されているものの中から採択するものとし、同目録に登載されている教科用図書を使用することが適当でない場合は、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。

#### (3) 採択の結果

•71校 3,326点

件	名	高校生の上海中国語研修、釜山韓国語研修について
概	要	1. 高校生の上海中国語研修について 研修期間 7月21日(月)~8月1日(金)11泊12日 研修参加者 長崎県内の高校生20名(うち壱岐高校7名) 研修会場 上海外国語大学等 主な研修内容 (1)中国語研修 ・事前にインターネットを用いて中国語のレベル調査を行い、それぞれのレベルにより初級・中級・上級にクラス分けして受講。 ・12コマ(1コマ90分)の授業を受講。 (2)企業研修 ・海外のグローバル企業で働く魅力や、コミュニケーション力、語学力の必要性などについて受講。 (3)上海市内研修 ・豫蘭・外灘などを訪問。 ・歴史的な建造物等を見学するとともに、研修で身につけた中国語を、買い物等において活用。 (4)光明中学との交流 ・「AIと私たち」をテーマに、中国側は日本語で、日本側は中国語で発表した。さらに、お互いの趣味などについて積極的に意見交換を行い、親睦を深めた。 ・「古琴」の演奏体験を実施。

#### 概要

2. 高校生の釜山韓国語研修について

研修期間 7月16日(水)~7月24日(木)8泊9日 研修参加者 対馬高校 国際文化交流科2年生 13名 研修会場 釜慶大学校等

主な研修内容

- (1)韓国語研修
  - ・韓国語のレベルにより上級・中級にクラス分け。
  - 16コマの授業を受講。
  - ・最終日のテストにより修了証書を受領。
- (2)韓国文化体験
  - ・伝統楽器、韓服の体験、テコンドーを実施。
- (3)韓国の高校生との交流
  - ・釜山情報観光高校(2007年に対馬高校と姉妹校縁組を締結)の 学生との交流(高校訪問時)。
  - ・パートナーの自宅での昼食、四面(ソミョン)や田浦(ゾンポ)での散策
- (4)釜山郊外研修
  - ・歴史的建造物や観光地を訪問。(龍頭山公園、龍宮寺、チャガルチ市場、ヨンド橋、釜山近代歴史館)
- (5)韓国語ミッション活動
  - ・ロッテワールド(遊園地)でのインタビュー活動によりコミュニケーション力や韓国文化及び同世代の価値観について理解を深めた。

## 1 高校生の上海中国語研修

研修期間 参加者 会場

- ·研修期間 7月21日(月)~8月1日(金) 11泊12日 ·研修参加者 20名

(壱岐高校 東アジア歴史・中国語コース 7名

·研修会場 上海外国語大学等

研修受け入れ先(上海外国語大学)



開講式の様子



語学研修の様子

#### 企業研修



「日本国駐上海総領事館」での企業研修の様子



「無印良品」での企業研修の様子



「無印良品」の店舗見学の様子



「内田洋行」での企業研修の様子

# 上海市内研修





豫園見学の様子

外灘見学の様子

# 上海市光明中学との交流





発表の様子

意見交換の様子

## 国際交流



クラスメイトとの交流の様子



マカオの中高生との交流の様子

## 2 高校生の釜山韓国語研修

研修期間、参加者、会場

- ·研修期間 7月16日(水)~7月24日(木) 8泊9日
- ·研修参加者 対馬高校 国際文化交流科2年生 13名
- ·研修会場 釜慶大学校等

研修受け入れ先(国立釜慶大学校)



国立釜慶大学校



釜慶大開講式

## 語学研修



語学研修の様子



語学研修の様子

## 韓国文化体験



テコンドー体験の様子



伝統楽器体験の様子



韓服体験の様子



韓服体験の様子

# その他の研修



観光情報高校訪問の様子



釜山郊外研修の様子

# 修了式



修了式の様子



修了式の様子

件	名		令和7年度第1回長崎県立長崎図書館協議会の会議結果について		
概	鱼	1	開催日 令和7年9月8日(月)		
,,,	-,	2	場 所 ミライon図書館		
		3	出席者 長崎県立長崎図書館協議会委員 9名(1名欠席)		
			館長、副館長、各課長等		
		4	会次第 (1)開会		
			(2) 委員長・副委員長選出		
			(3)協議等		
			・県立長崎図書館の概要と運営状況について		
			• 令和 6 年度事業報告		
			・令和7年度経営目標と主要事業について		
			(4) その他		
		5	概 要		
			○委員の互選により浜口委員を委員長に、岩橋委員を副委員長に選出		
			○上記会次第に沿って事務局からの説明と委員からの質疑応答 <主な意見>		
			○図書館は、公民館の役割も担っている部分もあり、本だけはなく、		
			人が集まる要素を持っている。		
		○イベント等の広報を行う場合、SNSを活用しているが、テーマに			
		よってターゲットは違ってくるので、絞りながら、効率よく広報を			
		することが有効である。 ○スマホなどで、自分の欲しい情報が手に入る時代であるが、本を手 に取って、その世界に入り込むような経験をさせたい。 6 今後の予定			
		・令和8年2月に第2回会議を開催予定			
		※参考			
		図書館協議会(根拠法令:図書館法第14条)			
		図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う			
		図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関			

#### 件 名 県立長崎図書館の活動報告について 1 令和7年度重点推進項目 概 要 (1)県民へのサービス提供の充実 (2) 県内公共図書館・県立学校等との連携・協力体制の充実 (3)全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)の開催 (4) 県民の課題解決への支援 (5)さまざまな学習機会の提供 (6) 県内公共図書館職員等の研修の充実 2 県立長崎図書館の活動実績 (1)年度末蔵書数 区分 R4 R5 R6 一般資料 991,625 1,007,916 1,025,433 前年度增減数 17,517 16,865 16,291 児童 150,228 154,499 159,525 前年度増減数 4,423 4,271 5,026 郷土資料 191,171 195,638 200,059 前年度增減数 4,825 4,467 4,421 その他 27,915 27,915 27,914 前年度増減数 0 $\triangle 1$ 合計 1,360,939 1,385,968 1,412,931 前年度增減数 26,113 25,029 26,963 (2)利用状況 ①ミライon図書館 区分 R4 R5 R6 館外貸出冊数 851,850 829,085 797,132 一日平均 2,817 3,010 2,899 4,313 3,615 登録者 4,846 一日平均 17 15 13 累計 49,228 44,915 52,843 入館者 365,798 378,853 383,828 一日平均 1,293 1,325 1,356

# ②郷土資料センター

区分	R4	R5	R6
館外貸出冊数	35,460	37,641	36,197
一日平均	121	132	128
登録者	1,080	458	298
一日平均	4	2	1
累計	1,645	2,103	2,401
入館者	40,602	43,469	49,452
一日平均	139	152	175

### (3)市町への協力貸出状況

リリョン・ツカカノ貝山小グ	4		
市町名	協	力貸出冊	数
川 町 泊	R4	R5	R6
長 崎 市	816	810	845
佐 世 保 市	1,146	942	872
島原市	1,110	1,178	1,207
諌 早 市	2,294	2,205	1,759
大 村 市	1	-	_
平戸市	870	826	625
松浦市	1,111	1,103	1,144
対 馬 市	352	386	415
壱 岐 市	1,263	1,177	1,365
五島市	1,054	1,668	1,382
西海市	3,186	2,865	2,850
雲 仙 市	2,100	1,611	1,481
南島原市	2,700	3,527	4,252
長 与 町	4,607	3,881	4,101
時津町	5,938	5,900	5,159
東彼杵町	917	1,038	759
川棚町	2,531	2,412	2,884
波 佐 見 町	982	673	773
小 値 賀 町	944	1,059	837
佐々町	954	1,082	910
新上五島町	4,272	4,881	3,974
合 計	39,147	39,224	37,594

# (4)県内高等学校等への協力貸出状況

	協力貸出冊数		
	R4	R5	R6
高 等 学 校	4,202	3,142	3,237
大学図書館	471	591	494

# 時空を旅する新聞探究 体験会

# 「探究意欲」と「書く力」

~探究を10倍たのしむエッセンス~

日時:10月30日(木)15:00-16:45

会場:県立長崎図書館 郷土資料センター

※旧県立図書館跡地に令和4年3月に新設した施設です。

〒850-0007 長崎市立山1丁目 1-51 TEL 095-826-5257

e-mail: kyodo@nagasaki-lmc.jp

※メールで申し込む方は、件名に「新聞探究」と記入の上、 参加者の所属・職名・氏名を本文に記してください。



郷土資料センターが所蔵する膨大な過去の新聞資料を 使って探究を実感する体験会です。今回、新聞を使った 学びをナビゲートしてくださるスペシャルゲストとして、

# 長崎新聞社

取締役 編集局長 山田 貴己 様

をお招きしています。

先生方と子どもたちが「探究を10倍楽しむエッセンス」を、 対話と体験をしながら、みんなで探っていきましょう。

なお、<u>参加される方は、PC、タブレット、スマホなど撮影ができる端末を</u> <u>ご持参ください。</u>

> 令和7年9月 県立長崎図書館



※郷土資料センターの駐車場は、一般の利用者を優先しております。 体験会にご参加の皆様は、原則、公共交通機関やニュース間駐車場の利用をお願いします。

# 『子どもの心に読書の楽しさを 広げる図書館づくり』

開催形式

YouTube によるオンデマンド配信

開催期間

令和7年12月8日(月)~令和8年1月19日(月)

申込期間

令和7年9月16日(火)~令和7年11月21日(金)

お申し込みはこちらから、

全国の図書館、教育関係者、子どもの読書活動に関わる 全ての方等どなたでもご参加いただけます。



## 内容

# →開会挨拶及び情勢報告

①令和7年度全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)実行委員会委員長(長崎県立長崎図書館長)挨拶

②公益社団法人日本図書館協会挨拶及び情勢報告

# **基調講演**

「子どもの本やヤングアダルトむけの本を訳してきて考えたこと」 金原 瑞人氏(翻訳家、児童文学研究家)

# →事例報告

- ①「伊万里市民図書館 YA サービスについて」/副島 陽子 氏(伊万里市民図書館 児童・YA サービス担当)
- ②「ヤングアダルトサービスと図書館-YA世代の居場所を考える-」

/尾下 昭子 氏(長崎市立図書館 児童・YA サービス担当者)

③「長崎県の子ども読書活動推進計画について」/新谷かほる氏(長崎県教育庁生涯学習課県民学習班指導主事)

研究集会HPはこちら https://miraionlibrary.jp/



子どもの読書活動に関わる全ての皆様の ご参加を心よりお待ちしております。

お問い 合わせ 令和 7 年度全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)実行委員会事務局

〒856-0831 長崎県大村市東本町 481 TEL: 0957-48-7700 Fax:0957-48-7704 Mail: miraion-tosyokan@miraionlibrary.jp

主催:公益社団法人日本図書館協会、令和7年度全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)実行委員会 主管:長<u></u>12 <del>- </del>崎図書館